

## 大不動鶏舞



指定区分	市指定文化財
種別	市無形文化財
名称	大不動鶏舞
所在地	十和田市大字大不動
保護団体	大不動鶏舞保存会
指定年月日	平成 16 年 10 月 19 日
概要	<p>大不動鶏舞は、江戸時代に大不動の不動明王神社の信仰に付随し、伝承されたものといわれ、不動明王神社の創建は 1647（正保 4）年といわれている。一説には、十和田山の修験場で修業をするための修験者が往来したことや、市の有形文化財に指定されている「板石塔婆」に、経文の一節と「1358（正平 13）年」という年号があることから室町時代という説もある。</p> <p>明治末期頃は、杉ノ木、明戸、平山、柏木、笹畑集落を中心として継承され、近郷近在はもとより遠くまで名声を博した。しかし、戦争等により中断し、終戦後に長老たちが復活を試みた。そして、1973（昭和 48）年に大不動小学校百年祭記念事業として復活、その後、1977（昭和 52）年頃に一時衰退したが 1987（昭和 62）年完全復活した。</p> <p>大不動鶏舞は、舞手が鳥の烏帽子をかぶって舞う念仏舞といわれているが、大不動鶏舞は、念仏舞踊ではなく五穀豊穰、無病息災を祈願する芸能として継承されている。</p>